



京機会ニュース

No. 37 平成28年(2016年)号

京機会事務局

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟b棟4階(b4S13)
TEL&FAX:075-383-3713 URL:http://www.keikikai.jp/
E-mail:jimukyoku@keikikai.jp



京機会総会のご案内

～ 技術と楽しみに触れる秋 ～

平成29年度の京機会総会は、吉田キャンパスにて、平成28年11月5日(土)に開催いたします。

■ 技術講演会

本学教授 松野文俊氏(S56、機械理工学専攻)に、「消えるロボットを創りたい ～生物型ロボットからレスキューロボットまで～」と題して、会員からロボット工学などに興味をお持ちのご家族にも拝聴いただける内容にてご講演いただきます。



レスキューロボット KOHGA

■ 京機会年間活動優秀賞授賞式

本年度も総会にて、年間活動優秀賞授賞式を取り行います。昨年度の受賞は、各支部から選出いただいた5名と、会長賞1組でした。受賞者のお名前とご功績は、P.5をご覧ください。



～ 平成28年度京機会総会に臨席いただいた受賞の皆様 ～
左から、藤原会長、清水氏、嶋本氏、小浜氏

■ 懇親会では、今年も好評のユネスコ無形文化遺産「京料理 八寸」をご用意いたします。

■ オフショーン企画



関西支部のご協力により、総会翌日の11月6日(日)に、今話題の京都鉄道博物館見学会が開催されます。

(関西支部京機カフェ:京都あそ歩主催)



総会前日の11月4日(金)も、ゴルフカフェ主催ゴルフ大会が日本最古の神戸ゴルフ倶楽部で開催されます。

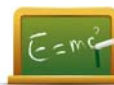
● 総会・オフショーン企画の詳細はP.2～3をご覧ください。
会員ならびにご家族のご参加をお待ちしております。



来年は“新京機会”発足20周年

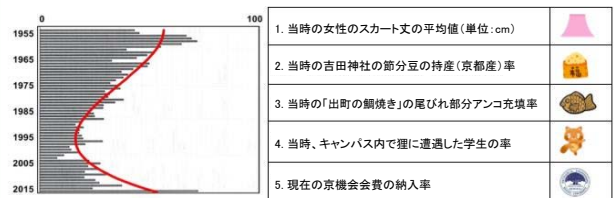
機械系工学教室創立100周年にあたる平成9年に、京機会第二世紀へ向かっての体制作りのために、総会・秋季大会(平成9年11月21日、会場:トヨタ自動車(株)様)において会則が改定され、京機会が再出発いたしました。下記は、当時のメッセージです。

『100年の歴史を持つ京機会の体質を一気に変えることは困難ですが、知恵を絞りながら「全員参加型の京機会」に発展するよう努力したいと考えています。』



京都一受けてほしい授業

【1時限目】歴史・地理・経済 卒業年に対して示したこのK字曲線は?



● 正解に行き着きましたら、一つよろしくお願ひします。

【2時限目】数学

上記のグラフを三次関数による最小二乗法で近似してみましょう。

つまり、卒業年を $Y = (y - 2000)/10$ で無次元化し、

正解変数Kを $0 \leq K(Y) \leq 1$ と正規化すると

$K(Y) = C_3 Y^3 + C_2 Y^2 + C_1 Y + C_0$
のように表され、係数は以下のとおりです。

$C_0 = 0.181, C_1 = 0.0716, C_2 = 0.0851, C_3 = 0.0113$

● K教師 “私には夢がある” と言って次式を黒板に書きました

$C_0 = 1.0, C_1 = C_2 = C_3 = 0$

平成29年度 京機会総会開催のご案内

本大会を下記により開催いたします。出席下さいますようご案内申し上げます。
本年度も京大ホームカミングデーと同日開催です。ご家族の参加も歓迎いたします。

日時：平成28年11月5日(土) 15:00~19:30

会場：＜講演会・総会＞

京都大学吉田キャンパス物理系校舎 3F 313室

＜懇親会＞ 百周年時計台記念館 2F 「国際交流ホールII・III」

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 電話：075-753-2285

行事：＜大会受付＞ 14:30~ 物理系校舎 3F 313室前

1. 京機会総会 15:00~16:15

2. 技術講演会 16:30~17:30

「消えるロボットを創りたい

～ 生物型ロボットからレスキューロボットまで ～

松野 文俊氏 < 京都大学工学研究科 機械理工学専攻 教授 >

消えるロボットとはなんでしょうか？これは講演の中でご説明します。
さて、人間を含めた生物は素晴らしい運動知能を持っています。これを理解し生物を超えるロボットを「守破離」の考え方で研究しています。
これまで創ってきたロボットたちを紹介します。また、阪神淡路大震災以降ロボットを災害対応に役立たせるためにレスキューロボットを開発してきました。私の国際救助隊「サンダーバード」の夢についてお話しします。



- 「ロボット工学・メカトロニクス関連」に興味をお持ちのご家族にも拝聴いただける内容にてご講演いただきます。

3. 記念写真撮影 17:30~17:35

4. 懇親会 17:45~19:30

今回は、学年毎にお集まりいただけるテーブル席をご用意させていただく予定です。皆様の学年同窓会としても、懇親会を大いにご利用いただければと思います。
また、大好評の世界無形文化遺産「和食」の八寸料理を今年もご用意いたします。どうぞお楽しみに。



会費(懇親会費)：一般会員 5,000円 学生会員 1,000円
同伴者(高校生以上) 1,000円 (中学生以下) 無料

- **ご家族の参加も歓迎いたします。** ご家族参加の場合は、大会参加申込時にその旨ご回答下さい。
- **自由な服装でお越しください。**
- **10月21日(金)までに、同封のハガキもしくは、京機会HP (<http://www.keikikai.jp/>)からの参加申込をお願いします。**(但し、二重受付登録防止のため出欠回答はどちらか一方でお願いします。)
- **翌日(11月6日(土))は、関西支部京機カフェとの共催による総会特別企画を開催いたします。**
「**京都あそ歩<京都鉄道博物館見学会>**」については、**次頁を参照下さい。**



● 第11回 京都大学ホームカミングデー

総会当日は、京都大学ホームカミングデーも開催されます。本年度は「華」がテーマです。講演会や昼食懇親会、見学企画【総合博物館、附属図書館、尊攘堂、清風荘(清風荘見学のみ当日朝9時整理券配布)】や京大生のキャリアを考える「卒業生×在学生交流イベント」などとあわせお楽しみ下さい。詳細は、京大ホームページにてご確認下さい。
なお、届け日の関係で一部のイベントは受付終了している場合があります。

関西支部:京機カフェへのお誘い



関西支部では、「産学連携から趣味・教養まで多様な活動を通じて、会員相互の出会いと啓発の場を生み出す」方針のもとに活動を行っています。母校の地元でもあることから教室の先生方にも積極的に活動に参加していただいております。このような中で技術テーマの最新の状況を講演していただく産学懇話会や異業種交流の活動に加え、数年前より新たに京機カフェ活動を始めました。この活動は歴史、音楽、芸術、スポーツ等の教養、趣味あるいは現代的課題の研究など、会員それぞれが関心のある活動について自発的に手を上げていた

だき、その方々に企画、立案から実行までお願いするというものです。

現在は産業遺産探訪、京都あそ歩、大阪あそ歩、ミュージックカフェ、文楽鑑賞会、ゴルフカフェ、MOT研究会、京機ビジネス倶楽部など全部で12の活動が繰り広げられており、その中身も会員の独自のネットワークを生かしたユニークなものも多く、また、会員ご夫妻やご家族あるいは学生会員の参加などもあり京機会活動の幅を大きく広げるものと思っております。さらにこの活動の中からNPO法人京都イノベーション・リソースが生まれ、産官学のオープンイノベーションの推進などを通じて社会に貢献するという京機会の枠を超えた広がりまで生み出すことができました。

さて、このような活動を他支部の方々にも体験していただこうと今年の総会に合わせ下記の二つの行事を企画いたしました。皆様方のご参加をお待ちしています。

関西支部長 鴻野 雄一郎(S44)

● 関西支部活動の様子は、P. 8～10をご覧ください。

京都あそ歩 (特別企画) <京都鉄道博物館見学会>のご案内

京機会総会翌日の11月6日(日)に、「鉄道博物館見学会」を開催します。

- 午前中にガイドツアー形式で館内をご案内します。その後、自由解散し各自お時間までお楽しみ下さい。

- 1.日 時:平成28年11月6日(日)
- 2.場 所:京都鉄道博物館 京都市下京区観喜寺町 <<http://www.kyotorailwaymuseum.jp/>>
- 3.集合場所:京都鉄道博物館入口 10:00集合
- 4.参加費:大人 1000円 / 大学高校生 800円^(注) / 小中学生 400円^(注) / 幼児 無料 ^(注)学生証を携帯下さい。
- 5.お申込み:京機会総会WEB受付もしくは同封ハガキにてお申し込みください。
- 6.幹 事:関西支部 京機カフェ:小林 聡(S58) 坂口 保彦(S54) 北條 正樹(S54)



～ 大阪あそ歩・京都あそ歩 ～

関西支部では、関西の文化的な名所だけでなく、いろいろな街をめぐるカフェを立ち上げました。大阪の街そして京都の街を歩くカフェを定期的で開催しております。興味を持っていただける方々のご参加をお待ちしています。

ゴルフ大会 <コンペ名:第9回京機会ゴルフカフェ>のご案内

京機会総会前日の11月4日(金)に、「日本最古の神戸ゴルフ倶楽部」で大会を開催します。

- メールで先行案内いたしましたところ、好評のため満員御礼となりました。ありがとうございます。

神戸ゴルフ倶楽部は、世界最古のセントアンドリュースGCと同様に各ホールに愛称が付けられており、プレーの他に各ホールの歴史を辿る楽しみもあります。今回、野田忠吉氏(S33)のご紹介により、京機会メンバーとのコンペが実現いたしました。

- 1.日 時:平成28年11月4日(金) 9:30 スタート
- 2.場 所:神戸ゴルフ倶楽部 神戸市灘区六甲山町一ヶ谷1-3 TEL:078-891-0364
- 3.内 容:(1)ゴルフコンペ (18ホール、ダブルペリア戦)
(2)コンペ終了後に成績発表と表彰式、懇親会を行います。
- 4.募集定員:30名(8組) <満員御礼>
- 5.幹 事:関西支部 京機会ゴルフカフェ 並木 宏徳(S44) 橋永 雅夫(S50)



～ 京機会ゴルフカフェ ～

京機会ゴルフカフェでは ゴルフプレーの後、懇親会で近況報告や情報交換をして、ゴルフ+αの有意義な時間を過ごしていただけます。他支部の皆様も歓迎します。懇親が目的で、ゴルフの腕は問いませんので(過去のスコアはグロスで70台から110台まであり)、奮ってのご参加をお願いします。

平成28年度 京機会總會のご報告

日 時:平成27年11月7日(土)

会 場:京都大学吉田キャンパス

幹事会:物理系校舎(参加者52名)

総 会・講演会:

国際科学イノベーション棟5F シンポジウムホール

懇親会:百周年記念ホール



今回は、ホームカミングデーと同日開催で、吉田キャンパスで開催いたしました。参加者は、ご家族も含め、総勢135名でした。

－ 全体幹事会 －

今回の幹事会は、各種報告議事は総会で会員の皆様と共にご確認いただくことを主旨とし、新役員紹介(正式就任は総会承認後とする)や平成27年活動報告などを簡潔に紹介後、事前に学年幹事からアンケート収集した京機会活動意見に対する事務局側からの見解報告を行う形で、熱い議論が交わされました。



－ 総会 －

平成28年度総会は、中部主敬代表幹事(S56)の司会により、藤原健嗣会長(S44)の挨拶で始まりました。

次に塩路昌宏教授(S50、エネルギー科学研究科長)から、今回の総会会場となった「国際科学イノベーション棟」の紹介がありました。

その後、教室の現状報告・教員紹介・活動報告を行い、本部活動紹介では、①社会貢献事業への取り組み ②学年・研空室同窓会の支援 ③学生会員への連携支援強化などを中心に説明がありました。



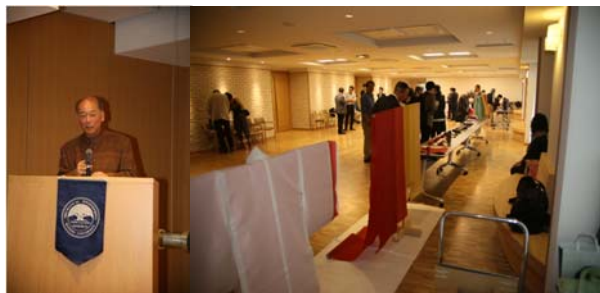
続いて、西脇眞二会計担当幹事(S63)による平成28年決算報告と並木宏徳氏(S44)による監査報告があり承認されました。会計報告後、役員改選が行われ、新代表幹事ならびに新役員選出があり、満場一致で承認されました。(新役員はP.6参照)

最後に、本年度の注目企画でもある京機会の年間活動において顕著なご尽力をいただいた方への表彰が行われました。各支部選出の5名と、いつもご家族揃って積極的にご参加くださいます会員ご家族1組が受賞されました。詳細はP.5をご覧ください。

－ 特別講演会 －

特別講演では、松原 厚新代表幹事(S60)の司会により、染屋「染司 よしおか」五代目当主吉岡幸雄氏に『色を創る ～技と伝承～』と題してご講演いただきました。

当日は、吉岡氏のご厚意により、会場隣接のホワイトにて作品を特別展示いただきました。ティーブレイクの間、素晴らしい作品もあわせて堪能させていただくことができました。



－ 懇親会 －

その後、会場を国際交流ホールに移し、川上浩司教授(S62)の司会にて懇親会を開催しました。

教室代表の鈴木基史教授(S61)の挨拶の後、出席者最年長の西岡邦夫氏(S23)による乾杯の発声により、会が始まりました

しばし歓談後は、昨年よりユネスコ無形文化財「和食八寸」を提供いただいている「吉田大忠」様による飾切り実演をご披露いただきました。



また、KARTからの本年度活動報告後、懇親会の最後は、本年度より就任の名村今日子氏(H22)による中締めにより、総会が終了いたしました。



平成27年度 京機会年間活動優秀賞

本年度より京機会年間活動優秀賞が設立されました。各支部選出の5名と会員賞の受賞者をご紹介します。

年間活動優秀賞 5名

■ 関西支部 小浜 弘幸 氏(S32)

京機カフェ産業遺産探訪の企画から実施までをご担当いただき、多くの会員の参加を実現いただきました。



■ 関東支部 松原 大樹 氏(H17)

充実した内容で近年にない盛り上がりを見せたMO Tセミナー(2015/8/1開催)を企画運営いただきました。



■ 中部支部 嶋本 淳 氏(H18)

若手の会会長として、ご家族向け企画や若手を中心とした活動の活性化に大いに貢献いただきました。



■ 中国四国支部 後藤 宏 氏(S63)

支部事務局長として、H26支部総会と共に、好評を得た九州支部との合同行事イベントを2日間に亘り企画運営いただきました。



■ 九州支部 清水 明 氏(S46)

社会貢献行事「出張講義」の準備や会計担当として、支部行事全般に終始細やかな配慮を以って運営いただいております。



会長賞 1組

■ 有野 剛史 氏(H12) ご家族 殿

遠方開催も含めた各支部の企画行事にご家族揃って積極的にご参加いただきました。その参加姿勢は京機会活動の新たな指針でもあり、今回、平成27年度会長賞をお贈りしました。



●平成28年度(期間:H27.10.1~H28.9.30)の年間表彰も11月5日開催の京機会総会に於いて行います。



多くの会員ならびにご家族にご参加いただきまして、ありがとうございました!

平成28年度京機会役員 (敬称略)

◎*は新任、正:は正幹事、副:は副幹事の略

【会長】 藤原 健嗣(S44)

【副会長】

塩路 昌宏(S50)

鴻野雄一郎(S44、関西支部)

山西健一郎(S50、関東支部)

安部 静生*(S57、中部支部)

稲本 信秀(S52、中国四国支部)

千々木 亨(S54、九州支部)

高橋 弘明*(H28、学生会)

【監事】 並木 宏徳(S44)、平田 誠計(S43)
森 雅彦(S60)

【代表幹事】 正:松原 厚*(S60)、副:蓮尾 昌裕*(S61)

【会計幹事】 正:西脇 眞二(S61)、副:泉井 一浩(H8)

【常任幹事】

地区代表幹事:

(関西)津田 博之*(S63)、(関東)正井健太郎*(S57)

(中部)一本 和宏*(H2)、(中四国)藤岡 宏規*(S55)

(九州)石黒 淳一(S61)

大学側幹事:

(関西) 正:川上 浩司(S62)、副:今谷 勝次(S58)

(関東) 正:吉田 英生(S53)、副:泉井 一浩

(中部) 正:田畑 修(S54)、副:鈴木 基史(S61)

(中国四国)正:琵琶 志朗(H2)、副:花崎 秀史(S59)

(九州) 正:井手 亜里(S52)、副:蓮尾 昌裕(S61)

(名簿担当) 中西 弘明(H4)

(広報:ニュース)正:富田 直秀(S54)、副:鈴木 基史

(広報:HP) 巽 和也*(H9)

(広報:システム) 野中 鉄也(S55)

(学生会) 岩井 裕(H5)、河野 大輔(H17)

(教室代表:機械系) 西脇 眞二

(教室代表:エネルギー) 星出 敏彦*(S52)

(教室代表:情報) 杉江 俊治(S51)

学生会:三上 慎司*(H28)

【顧問】 久保 愛三(S41)、藤川 卓爾(S42)
松久 寛(S45)

【運営委員会】 運営委員長:塩路 昌宏

久保愛三、熊澤正博(S43)、鴻野雄一郎

松久 寛、稲本信秀、安部静生*、千々木 亨

吉田英生、北條正樹(S54)、榎木哲夫(S56)

中部主敬(S56)、西脇眞二、松原 厚

<本部役員改選のお知らせ>

平成29年度本部役員の改選は、11月5日の京機会総会で行います。上記役員任期は平成28年11月4日までです。

平成29年度京機会学年幹事 (敬称略)

平成29年度学年幹事は下記の通りです。各位には本年度もご協力の程よろしくお願い申し上げます。

京機会総会当日、全体幹事会を、物理系校舎3階312室にて、13:30~14:50に開催いたします。

幹事各位には万障お繰り合わせの上、ご出席の程よろしくご願ひいたします。幹事会の詳細案内は、別途お送りします。

卒業学年	氏名	E-mail	卒業学年	氏名	E-mail	卒業学年	卒業学年	E-mail	卒業学年	氏名	E-mail
1947	若林 稔	1947hyogin	1964	村田 哲也	1964hyogin	1982	矢辺 保行	1982hyogin	2000	小田 豊	2000hyogin
1948			1965	池内 健	1965hyogin	1983	永瀬 豊	1983hyogin	2001	土井謙太郎	2001hyogin
1949			1966	中嶋 邦彦	1966hyogin	1984	横小路泰義	1984hyogin	2002	金田 靖弘	2002hyogin
1950	小澤 和雄	1950hyogin	1967	藤川 卓爾	1967hyogin	1985	洲崎 章弘	1985hyogin	2003	吉富 聡	2003hyogin
1951	大塚 義和	1951hyogin	1968	末田 浩毅	1968hyogin	1986	蓮尾 昌裕	1986hyogin	2004	安富 亮太	2004hyogin
1952	山本 巖	1952hyogin	1969	鴻野雄一郎	1969hyogin	1987	川上 浩司	1987hyogin	2005	向 朋作朗	2005hyogin
1953旧			1970	各務 嘉郎	1970hyogin	1988	玉川 雅章	1988hyogin	2006	嶋本 淳	2006hyogin
1953	西田 弘	1953hyogin	1971	三津田恒夫	1971hyogin	1989	石谷 善博	1989hyogin	2007	藤井 恵介	2007hyogin
1954	岡崎 順応	1954hyogin	1972	秋山 雅義	1972hyogin	1990	畑 善裕	1990hyogin	2008	所 哲哉	2008hyogin
1955	田中 道七	1955hyogin	1973	増本 雄治	1973hyogin	1991	高橋 俊雄	1991hyogin	2009	松本 洋平	2009hyogin
1956	赤松 映明	1956hyogin	1974	田上 真	1974hyogin	1992	須山 徹	1992hyogin	2010	工藤 朋也	2010hyogin
1957	坂戸 瑞根	1957hyogin	1975	塩路 昌宏	1975hyogin	1993	岩井 裕	1993hyogin	2011	荒井 未来	2011hyogin
1958	野田 忠吉	1958hyogin	1976	杉江 俊治	1976hyogin	1994	茨木 創一	1994hyogin	2012		
1959	中村 陽一	1959hyogin	1977	星出 敏彦	1977hyogin	1995	小森 雅晴	1995hyogin	2013	姫野 哲全	2013hyogin
1960	矢部 亨	1960hyogin	1978	上原 一浩	1978hyogin	1996	泉井 一浩	1996hyogin	2014	後藤 崇	2014hyogin
1961	井上 恵太	1961hyogin	1979	坂口 保彦	1979hyogin	1997	佐野 智一	1997hyogin			
1962	吉岡 肇	1962hyogin	1980	奥田 寛	1980hyogin	1998					
1963	中川 哲	1963hyogin	1981	榎木 哲夫	1981hyogin	1999	藤本 亮	1999hyogin			

(注1)該当アドレスへ送信すると、学年評幹事の登録メールアドレスに自動転送されます。本内容はある種の個人情報です。

各位にはお取り扱いには十分にご留意下さい。

(注2)アドレスの後ろは、@keikikai.jp をつけてください。

(注3)上記一覧の「E-mail」項目に「無」と記載されている場合、現時点では、本連絡システムはご利用いただけません。

(注4)本連絡システムに対するご質問・ご意見等のご連絡は、京機会事務局 (TEL:075-383-3713 E-Mail: jimukyoku@keikikai.jp) まで。

<学年幹事決定のご報告> 平成28年6月に平成28年度学年幹事の継続就任をお願いし、上記幹事各位にご快諾いただきました。平成29年度の任期は平成28年11月5日~平成29年11月吉日(総会の前日)までです。

京機会平成27年度 (H26. 10. 1~H27. 9. 30) 決算 / 平成28年度 (H27. 10. 1~H28. 9. 30) 予算

	全般	総会	交流会	ニュース	名簿	支部	SMILE	機械系教育補助	社会貢献	H27決算計	H28予算
<収入>											
会費収入	3,852,738									3,852,738	7,820,000
年会費	2,794,000									2,794,000	6,400,000
半年会費	240,000									240,000	600,000
学生会費	818,738									818,738	820,000
寄付収入	98,171									98,171	58,500
参加費収入		368,000	4,662,000							5,030,000	5,960,000
総会新課金		368,000								368,000	460,000
交流会			4,662,000							4,662,000	5,400,000
交流会新課金										0	100,000
名簿販売収入	3,000									3,000	20,000
名簿広告収入	30,000									30,000	570,000
受取利息	1,436									1,436	1,500
その他	2,000									2,000	0
名簿引当金戻入					0					0	600,000
収入計	3,987,345	368,000	4,662,000	0	0	0	0	0	0	9,017,345	15,030,000
<支出>											0
給与手当	4,095,830	0	0	0	0	0	0	0	0	4,095,830	4,380,000
職員分	3,788,780									3,788,780	4,050,000
退職金積立	150,000									150,000	150,000
臨時分	147,050									147,050	180,000
法定福利費	529,419									529,419	550,000
会議費	114,574	467,664	1,342,308							1,924,546	2,250,000
旅費交通費	687,746									687,746	800,000
印刷費	0	452,868		664,373	0					1,117,241	2,400,000
通信費	8,645	27,745	17,733	213,409	1,555					269,067	505,000
消耗品費	166,074									166,074	300,000
修繕費	233,599									233,599	250,000
減価償却費	80,589		142,560							223,149	225,000
雑費	170,994									170,994	150,000
支部交付金	0	0	0	0	0	1,503,048	0	0	0	1,503,048	1,810,000
関西						500,480				500,480	640,000
関東						357,257				357,257	410,000
中部						253,439				253,439	300,000
中国四国						205,698				205,698	230,000
九州						178,174				178,174	180,000
その他(東北)						10,000				10,000	50,000
スマイル活動費							163,235			163,235	200,000
機械系教育補助費	0	0	0	0	0	0	0	416,820	0	416,820	660,000
工学部								197,000		197,000	180,000
理学部								229,820		229,820	500,000
その他								0		0	0
社会貢献事業補助費									13,000	13,000	100,000
名簿引当金繰入					300,000					300,000	0
予備費											450,000
支出計	6,087,470	946,277	1,502,601	877,782	301,555	1,503,048	163,235	416,820	13,000	11,813,768	15,030,000
差引増減	△ 2,100,125	△ 580,277	3,159,399	△ 877,782	△ 301,555	△ 1,503,048	△ 163,235	△ 416,820	△ 13,000	△ 2,796,443	0

<会計決算年度変更のお知らせ>

平成27年度から、会計年度は9月決算となりました。平成28年度決算(平成27年10月1日～平成28年9月30日)は、11月5日の京機会総会に於いて報告・承認の上、次号の京機会ニュース(No.38)にて報告いたします。

会費納入のお願い

平成28年度・29年度の会費の納入をお願いします。

年会費は、従来どおり3,000円です。

平成H28年度<H28. 4~H29. 3>、平成29年度<H29. 4~H30. 3>をそれぞれ1年分と考えてご納付下さい。

同窓会を維持し、また、京大の機械系教室の現役・OBが一体となって、日本のものづくりを支える本会の活動は、会員の皆様から納入される会費を基盤としております。是非、会費納入にご協力下さい。会費ならびに寄付ともに同封の振り込み用紙をご利用下さい。振込用紙は返信はがきと一体となって印刷されております。

会費納入の際には、会費最新状況お知らせ欄に記載されている納入状況を今一度ご確認ください。

●永年会員登録のお勧め

1979年以前ご卒業(60歳以上)の会員は、永年会費6万円を納入することにより、その後の年会費納入の必要はなく、生涯会員サービスを受けられます。積極的にご登録下さい。(但し、登録に際し既払込会費の返金はいたしません。)

●インターネットバンキングもご利用できます。

右記の口座に、振込手数料を除いた金額をお振込下さい。(今後、年会費振込手数料は全て京機会負担といたします。(海外送金は除く。))

口座名は全て「京都大学機械系工学会」です。

せうきゆうきゆう

ゆうちょ銀行 ○九九店(099) 当座預金 0116821
みずほ銀行 出町支店(587) 普通預金 1048630
郵便振替口座 00990-8-116821

●京機会年会費自動引落のお勧め

各位の振込の手間を省くため、また、事務局の作業を大幅に減らし経費を削減するため、京機会年会費を自動引落にさせていただくことを、是非お願い申し上げます。

申請の際は、同封の用紙をご使用下さい。振込手数料は京機会負担です。是非ご利用下さい。

申請依頼書は京機会事務局宛にご郵送下さい。

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟 4階 b4S13
京都大学工学研究科 機械系教室 京機会事務局

■ 年会費自動引落日は8月1日に変更となりました。

寄付のお願い

本会では寄付をお願いしております。前号以来、下記に記載いたしました方々からご寄付をいただいております。ご報告申し上げますと共に、厚く御礼申し上げます。

引き続き、皆様方には、寄付へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27・28年度寄付者 (H27. 9. 5~H28. 8. 31)

仁科 稜三 様(1958) 須田 忠治 様(1959)
中川 哲 様(1963) 藤原 脩平 様(1968)
麻生川 静男様(1963)
悟美会 (1953同期会) ご一同様



■平成28年度支部総会

日時:平成28年1月23日(土) 16:55～

場所:ホテルグランヴィア大阪

参加者:71名

支部総会を実施し以下項目を報告し議決されました。

平成27年度・活動報告・会計報告

平成28年度・役員改選・活動報告案・予算案

平成27年度会計報告

収入		支出	
費目	金額(円)	費目	金額(円)
前期繰越金	¥2,185,211	新年会経費	¥1,016,528
新年会参加費	¥846,000	産学懇話会運営費	¥60,000
本部からの交付金	¥500,480	異業種交流会運営費	¥100,000
預金利息	¥408	京機会カフェ活動費	¥150,000
		運営費・経費	¥88,838
		次期繰越金	¥2,116,733
合計	¥3,532,099	合計	¥3,532,099

平成28年度関西支部役員

支部長:鴻野雄一郎(S44)

副支部長:西出 裕(S58)、小河原 誠(S53)

副支部長:成宮 明(S49)、川上 浩司(S62)

副支部長:今谷 勝次(S58)、北條 正樹(S54)

副支部長:田村 憲司(H1)

事務局長:津田 博之(S63)

事務次長:上田 大介(H3)

監 事:並木 宏徳(S44)

■平成28年度新年会

関西支部総会に引き続き、恒例の関西支部新年会を開催致し82名の方に参加頂きました。当番会社(住友電工業株)代表の西出裕副支部長(S58)の開会挨拶に続き鴻野雄一郎支部長(S44)挨拶、更に大学代表として北村隆行先生(S52)に大学の近況の御報告を頂きました。そして当日ご参加頂いた最年長の嶋本讓名誉教授(S29)に乾杯の御発声を頂き開会致しました。福引では段さん、嶋本先生に続き、特等は神田剛氏(S44)が見事当選され豪華賞品を獲得されました。最後に恒例の「琵琶湖周航の歌」の大合唱の後、小谷重遠顧問(S44)の万歳三唱で締め活気に満ちた新年会を盛会裡に閉会いたしました。



■産学懇話会

○第43回:平成27年10月3日(土)13:30～

会場:京大吉田キャンパス物理系校舎

参加者:40名

講演:「航空機のボディ」

東レ(株) 竹内 芳裕氏(S56)

「航空機の制御(無人航空機に関する最近の話題)」

京都大学 中西 弘明氏(H4)

「航空機のエンジン(Geared化動向)」

川崎重工業(株) 五井 龍彦氏(S57)

今年度の二回目は航空機をテーマに3件の話題提供がありました。いずれも最新の技術動向についての講演で非常に興味深いもので参加者との積極的な意見交換ができました。

○第44回:平成28年5月14日(土)13:30～

会場:京大吉田キャンパス物理系校舎

参加者:38名

講演:「3Dプリンターの基礎と社内活用事例について」

パナソニック(株) 寺西 正俊氏(H1)

「トポロジー最適化と

新しいデジタルエンジニアリングの取り組み」

京都大学 泉井 一浩氏(H8)

「金属積層造形技術と切削加工を融合した

ハイブリッド複合加工機の開発」

ヤマザキマザック(株) 山崎 拓氏(H23)

第44回は最近話題の3Dプリンタ等の工作機器に関する話題で3講演いただきました。

○第45回:平成28年10月1日(土)13:30～

会場:京大吉田キャンパス物理系校舎

講演:「分散型発電システムの開発」

川崎重工業(株) 武 浩司氏(S54)

「熱い熱と冷たい熱の物語」

京都大学 吉田 英生氏(S53)

「世界最大級地上式LNGタンクの建設について」

大阪ガス(株) 西上 博之氏(H15)

■異業種交流会

○第39回:平成27年11月20日(水)

場所:大阪ガス(株) 泉北製造所

参加者:32名(内学生18名)

講演:「バイオマスの大量混焼を目指した

新型石炭火力発電所の建設」

中山名古屋共同発電(株) 宮崎 善博氏(H21修)

今回の異業種交流会は、SMILE学生との共同企画で実施し当日も18名の学生の参加がありました。訪問した泉北製造所はLNG(液化天然ガス)を原料に都市ガスを製造する大阪ガスの主力工場で、所長(京土会)のご挨拶、製造所の概要紹介の後、バスに乗り泉北製造所、天然ガス発電所、冷熱発電所を見学の後、ガス科学館での見学と宮崎氏の講演会を実施しました。

懇親会は場所を大阪ガス備後町クラブにうつし、大いに盛り上がり終了しました。



■異業種交流会

○第40回:平成28年3月2日(水)

場所:川崎重工業(株)明石工場

参加者:53名(内学生27名)

講演:「スポーツ志向オートバイの変遷」

川崎重工業(株) 大野 貴洋氏 (H8)

今回もSMILEの協力のもと、参加を呼びかけた学生会員27名と26名の一般参加者計53名が参加しました。

当日は大野氏(H8)の講演及び会社説明の後、モーターサイクルの完成車組立と検査の工程・ガスタービン非常用発電装置の組立工程を見学しました。懇親会では、川崎重工業様からの参加者と、学生や一般参加者が交流することができました。モーターサイクルという学生にも馴染みの深い製品を生産する工場のためか、学生の参加も多く、懇親会でも積極的に川崎重工業の方や京機会会員と話す姿が見られました。受入れ等の準備にご尽力いただいた関係者の方々に謝意を表します。

■京機カフェ

詳細、申し込みは関西支部ホームページを参照下さい。

●ゴルフカフェ

○第7回:平成27年11月8日(日)

場所:新大阪ゴルフクラブ 参加者:14名

ゴルフカフェ初の14名参加に天がびっくりしたのか、あいにくの雨模様となりましたが、最高齢79歳の小澤三敏氏を筆頭に皆さん、元気にゴルフと情報交換会を楽しみました。今回は京機会総会翌日のゴルフカフェで京大から榎木先生、松原先生、山路氏、関東支部から小澤元支部長、熊澤副支部長の参加を得て、大変盛り上がりしました。優勝はバスグロ90で山路伊和夫氏(H15)、2位が龍野憲三氏(S40)3位が田中庸彦氏(S51)でした。グロススコアは90-131の間でした。



○第8回:平成28年4月19日(火)

場所:新大阪ゴルフクラブ 参加者:9名

当日は素晴らしい好天に恵まれました。常連メンバーの3組9名参加で和気あいあいとプレーをし、プレー後はグローバルな近況報告と情報交換に話が弾みました。ダブルペリアの結果、優勝はバスグロ88で田中庸彦氏(S51)、2位が久々出場の四柳茂氏(S49)、3位が土肥祥司氏でした。グロススコアは88-119の間でした。

次回のゴルフカフェは、11月4日(金)に野田忠吉氏のご紹介で日本最古のゴルフ場である神戸ゴルフ倶楽部で予定しておりますが、すでに藤原京機会会長はじめ、既に多数のお申込みをいただいております、申し訳ございませんが定員となっております。

●ミュージックカフェ

○第7回:平成28年5月21日(土)

場所:神戸北野坂ショウレストランBRUIN CAFÉ

参加者:20名(全員御夫婦で参加一画期的!)

中世ヨーロッパ風の豪華な雰囲気の中でプライベートステージを有するレストラン「BRUIN CAFÉ」にて開催。北新地にもお店をもつ山根大介シェフによるローストビーフ等のフルコースとワインで気分が高まってきたところで、いよいよショウの幕開け。OSK日本歌劇団の元トップスター、那月峻さんの歌劇を楽しみました。「ジョニーへの伝言」「5番街へのマリー」など男と女の物語と歌劇特有の誘いこまれるような舞踏に、酔いしれました。前宣伝が効いて全員がご夫婦参加という画期的な開催となり、プレミアムパーティーのふれこみ通り会場が華やかに、にぎやかに盛り上がりました。



OSKの元トップスター
那月峻さん

○第8回:平成28年6月3日(金)、5(日)

場所:大阪 堀江アルテ

参加者:13名(内4組が御夫婦で参加)

京機会会員土肥氏(S52)御令嬢土肥絵里香さんのデビュー CD gathering blue / RighteousGIRLS が、リリースされ、ニューヨーク、ワシントン、シカゴでのコンサートも大成功。いよいよ大阪で凱旋コンサートを開催されました。コンサートでは、今まで誰も聞いたことのないような、どのようなカテゴリーにも収まりきれないような創造的かつ前衛的なピアノとフルートのコンビネーションアートが繰り広げられました。さらに当ミュージックカフェで取り上げましたジュンとネネのネネさんが鑑賞のために来場。コンサート中にご挨拶もいただきました。



●京機ビジネス倶楽部

○第7回:平成28年2月26日(金)

場所:阪急ターミナルスクエア 参加者:22名

講演会:「経営者と幸福感」 内田 由紀子氏

(京都大学こころの未来研究センター 准教授)

今回は参加者を経営者に限定せず、また事前に主として出席者から各人が所属している組織に対して、どういった幸福感を持っているのかというアンケートを提出いただきました。内田氏のご講演では、最も幸福感があるのは自分が認められたときであると指摘されそのほかさまざまなケースにおいての幸福感を説明していただきました。講演後も多くの質問が飛びかい、懇親会も大変盛り上がりました。



● 大阪あそ歩

○第6回:平成28年4月9日(土) 参加者:14名
 「肥後橋から天満橋へ、大大阪の時代遺産を巡って」
 ～広岡浅子、五代友厚たちが活躍した船場歩き～
 連続テレビ小説「あさが来た」のヒロイン「広岡浅子」が活躍した少し前、昭和初期まで東京をしのぐ都市であった大阪は「大大阪」と呼ばれていました。
 今回は、彼女達が過ごした時代の息吹が感じられるスポット“船場”を中心に午前中かけて散策しました。
 その後、「がんことんかつ」にて昼食をいただき、解散となりました。



「大阪あそ歩・京都あそ歩」では、11月6日(日)に、京機会総会特別企画「京都鉄道博物館見学会」を本部と共催企画いたします。皆様のご参加お待ちしております。
 詳細は、P.3を参照ください。

● 文楽鑑賞会

○第13回:平成28年7月30日(土)
 場所:国立文楽劇場 参加者:14名
 恒例の文楽鑑賞会を7月30日の暑い土曜日に国立文楽劇場で実施致しました。当日は、14名の会員、ご家族が参加して薫樹累物語(めいぼくかさねものがたり)豆腐屋の段/殖生村の段/土橋の段、伊勢音頭恋寝刃(いせおんどこいのねたば)古市油屋の段/奥庭十人斬りの段の二つの名作を鑑賞した後、12名が参加して文楽茶屋で懇親会を持ちました。今年は夏休み公演とはいえ、通常公演と同じボリューム(料金も!)でしたので、文楽ファンには満足いただけたのではないかと思います。今までご覧になれなかった方、特に若い方には、来年もこの世界遺産鑑賞会を開催いたしますので、どうぞご参加下さい。



● テニスカフェ

日時:平成28年5月21日(土) 参加者:15人
 場所:㈱島津製作所 三条工場内 テニスコート
 テニス愛好家の皆さんに、プレーを通じて交流の機会を増やす目的で立ち上げたテニスカフェですが今回は全日本女子実業団トップの㈱島津製作所テニス部様の協力を得て、三条工場敷地内のコートを使用させていただきました。当日は晴天にも恵まれ、現職の教職員の皆さんを含め、初参加8名を含む80歳代から30歳代まで15人が集合しました。参加者全員、怪我もなく楽しくかつ元気はつらつなプレーを通じて、新しい出逢いを楽しみました。特に、屋内2面のサーフェスは足にも優しく設計された全米オープン仕様のすばらしいコートで、反響する打球音も楽しむことができました。また屋外のオムニコートでは初心者との練習や親睦試合を楽しみました。



● KMCイノベーション研究会

○第1回:平成28年8月27日(土)
 場所:同志社大学 烏丸キャンパス志高館
 参加者:39名(うちKMCイノベーション研究会から20名、京機会会員9名)
 「産業ツーリズムと地域再生」のテーマで4時間にわたり、2講演と白熱したディスカッションが行われました。
 ①『産業ツーリズムを通じた地域イノベーション』
 高木 英彦氏(NPO法人ツーリズム研究機構)
 産業ツーリズムは、「産業観光(一般観光+工場見学)」として受け止められてきた歴史もありますが、これからの産業ツーリズムは、企業経営者・産業施策に関わる行政などをターゲットとしたビジネスマッチングや企業誘致と連動したものになるとの指摘がありました。そのためには、地域の産業資源の掘り起こしと海外企業の呼び込みの仕掛けが重要などの見解が示されました。
 ②『これからの自立的な地域再生と政策実現のための環境づくり』新川 達郎氏(同志社大学大学院総合政策科学研究科教授)

限界集落を乗り越えた事例としてUnchfont(イギリス)の住民自治によるビレッジショップやコミュニティショップなどのフィールドワークの結果が示されました。このほか地域の枠組みの若干の拡大など、急激な人口減少が進行している日本の地域政策上の有効なヒントが示されました。イノベーションを巡る異分野連携による講演会は、地域イノベーションへの新しいアプローチアイデアと研究協働の方向性を与えるものとなりました。

- 京都あそ歩
- 産業遺産探訪
- 若手交流会
- 京機サロン(MOT研究会)
- 京機私塾(U-40)



総会・新年会のご報告

1月30日(土)に日立金属高輪和彊館にて総会・新年会を開催し、のべ85名が参加しました。

リカレント講演では、塩路昌宏教授(S50)による「自動車用エンジン技術の進化と燃焼研究」、また総会特別講演では労働金庫連合会理事長、元防衛事務次官の中江公人氏(S51法学部)による「わが国の防衛をめぐる諸課題について」の2つの講演が行われ、活発な質疑応答がなされました。



総会後の新年会では、写真同好会の写真紹介や新人紹介なども行われ、今後の関東支部を盛り上げていくべく熱く楽しい交流がなされました。



異業種交流会のご報告とご案内

昨年10月23日(金)に、旭化成(株)殿のご厚意で第13回の異業種交流会を開催しました。

本会では、旭化成(株)フェローの山下昌哉氏に「電子ビジネスの挑戦」と題して、スマホの地図アプリでデファクトになった電子コンパスの10年に渡る開発秘話をご講演頂きました。また、CADを使ったデモ等を通して、アナログLSIIの設計概況から製品までご紹介頂きました。

今年の異業種交流会は、三菱重工業(株)のご担当で10月21日(金)に開催します。場所は、みなとみらい(横浜)を予定しています。

詳細案内は、京機会HPに掲載しますので、多数の方のご参加をお待ちしております。

パネルディスカッションのご報告

昨年11月15日に、「グローバル化する仕事環境で成功するために必要なこと」と題して京機会会員によるパネルディスカッションを開催しました。

(パネリスト:垣見成巨氏(H3、日本IBM)、京本洋次郎氏(H4、日本たばこ産業)、石川篤氏(H5、日立製作所)、モデレータ:能勢幸嗣氏(H3、野村総研))

本ディスカッションでは、「グローバルに活躍するためのポイントは何か?」といったトピックについて、会場からの質問を交えながら議論をしました。海外での生活などの仕事以外にも話はおよび、時間一杯まで議論は盛り上がりました。

ゴルフ会のご報告とご案内

3月5日(日)に、第17回ゴルフ会を豊里カントリークラブ(茨城)で行いました。晴天のもと、過去最多の16名が参加しました。熱戦の結果、阪口善裕氏(S47)がみごとに優勝しました。



第16回は、昨年9月12日(土)に真名カントリークラブ(千葉)にて開催しております。第18回は11月12日(土)に開催します。詳細は京機会HPでご案内致します。

皆様のご参加をお待ちしております。

MOTセミナーのご報告

3月27日(土)に、第9回MOTセミナーとして、(株)メディカロイドの北野幸彦氏(S56)に「病院用ロボットの開発とその事業化ー企業内起業ー」と題してご講演頂きました。参加者は21名でした。

ご講演では、実際のロボットの動画やロボット事業における講師の実体験を引用しながら企業内起業の過程やその課題を説明頂きました。若手には大いに刺激になったようで懇親会ではモチベーションを新たにしたいといった声も聞こえました。



第10回は、9月24日(土)に、新しく移転した東京駅より徒歩10分の京都大学東京オフィスにて、京機会関東支部支部長、三菱電機(株)取締役会長の山西健一郎氏(S50)に「経営者に必要な資質と行動」と題してご講演頂きました。詳細は京機会HP等で報告いたします。



学生工場見学会のご報告

9月27日～28日に、大学と学生会SMILEとの共催で工場見学会を実施しました。

各企業のご協力により、三菱電機(株)、(株)IHI、日本たばこ産業(株)、JFEスチール(株)の4社を見学しました。

昨年は、9月29日夕刻に集合し、(株)IHIでの懇親会の後、翌日30日に、日本航空(株)と新日鐵住金(株)を訪問しました。下記写真は昨年の様子です。



写真同好会撮影会のご報告

5月21日(土)に、第13回の撮影会を開催しました。豪華船「飛鳥」の出港撮影と小型遊覧船で京浜運河を巡り羽田空港へというコースで、9名が参加しました。

第12回は、昨年11月28日(土)に、「みなとみらいと中華街」での撮影会を行っております。

新人歓迎会のご報告

5月28日(土)に東京品川にて新人歓迎会を開催し、14名が参加しました。

本会は、卒業したばかりの新人が京機会の各種イベントや先輩方との繋がりを生かせるように、若手の会が新たに企画しました。

若手、中堅、先輩がバランス良く参加し、会が進むにつれて世代間での会話も活発になり、世代間の親睦を深める良い機会となりました。

平成29年度 関東支部総会・新年会のご案内

今年度の関東支部総会は、以下の日程で開催します。同封の別冊案内をご確認下さい。詳細は、京機会HPにも掲載しております。

日時：平成29年1月28日(土)

13:00～

場所：日立金属 高輪和彊館 (品川駅から徒歩10分)

中部支部からのお知らせとご報告

今年度より安部静生支部長(S57)のもと新体制がスタートしました。「日本のモノづくりを元気に」をスローガンに中部地区の活動を発信して参りますので、ご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

第22回技術交流会のご報告

日時：2015年9月28日(月) 15:00～20:00

場所：(株)豊田自動織機 高浜工場、(株)デンソー安城荘

例年、学生工場見学会に合わせて実施の技術交流会は、(株)豊田自動織機にてフォークリフトの工場見学と「燃料電池(FC)フォークリフトの取組み」と題し、同社の小崎智広様(H15)にご講演いただきました。



学生工場見学会では、DMG森精機(株)、(株)豊田自動織機、三菱自動車(株)、トヨタ産業技術記念館を見学いただきました。〔幹事：一本(トヨタ自動車)、新家(DMG森精機)〕



匠の技見学会のご報告

日時：2015年11月13日(金)

場所：ヤマハ(株)掛川ピアノ工場、葛城 北の丸 (静岡県掛川市、袋井市)

参加人数：23名(ご家族含む)

「音楽の秋」ということで、グランドピアノ製作工場を見学しました。100年に渡り受け継がれてきた伝統技能に裏打ちされて生み出されるグランドピアノの製造や調律の工程では、匠の技を垣間見ることができました。

その後、日本建築家屋、日本庭園からなる北の丸にて、昼食会を開催しました。食事後には、将棋竜王戦に使われた部屋など日本建築家屋の見学や日本庭園散策をお楽しみいただきました。

〔幹事：岡田(三菱自動車)、近藤(ヤマハ)、平田(東邦ガス)〕





日本モンキーセンター見学(若手企画)のご報告

日時:2016年2月27日(土) 10:00~12:00

場所:日本モンキーセンター 参加人数:31名

前年度に好評のイベントで、引き続き若手の会が主催しました。日本モンキーセンター学術員の高野先生の解説付きの園内ツアーは、猿たちの行動や習性がとても身近に感じることができ、ご家族づれにも大変好評でした。

また、今年は、一般非公開のバックヤードである国内最多数の標本保管庫も特別に見学させていただきました。研究、博物館機能をもつ日本モンキーセンターの一面を感じることができました。

〔幹事: 戸枝(豊田織機)、手塚(三菱重工)、杉森(中部電力)〕



第23回技術交流会のご報告

日時:2016年7月12日(火) 13:00~19:30

場所:浜松ホトニクス(株) 電子管事業部 参加人数:28名

2016年度活動テーマ「中部発 匠の技術」第1弾として、浜松ホトニクス(株)を訪問させていただきました。

ニュートリノを高感度に検出できる同社の大口径光電子増倍管は、わが国に2つのノーベル物理学賞(小柴先生、梶田先生)をもたらすなど大きな成果を残しています。

交流会では、常務取締役の原勉様より最先端技術から社会貢献活動まで多岐に亘るご講演をいただいた後、光電子増倍管の製造工程を見学し、「匠の技」を存分に堪能させていただきました。

また、懇親会では見学会について語り合うとともに、1分近況報告、琵琶湖周航の歌の合唱などで非常に楽しい時間を過ごせました。

〔幹事:奥田(三菱電機)、奥村(豊田織機)、今村(ヤマハ発)〕



- <下記写真> 4月2日開催中部支部総会での風景 -



中部支部総会のご報告

日時:2016年4月2日(土)

場所:DMG森精機(株)本社 参加人数:115名

講演:「燃料電池自動車MIRAIの開発及び水素社会

実現に向けて」 田中 義和氏(トヨタ自動車(株))

「将来の自動車と燃料」 塩路 昌宏氏(京都大学)

田中さんにはMIRAIの車両コンセプト、主な技術の一部開発秘話なども交えながら、水素社会実現にむけた取り組みをお話し頂きました。塩路先生には将来のパワートレインがどうなるのか興味深いお話をいただきました。



学生フォーミュラ応援(若手企画)のご報告

「学生フォーミュラ観戦(KART応援)」

日時:2016年9月10日(土)

場所:静岡県小笠山総合運動公園(エコパ)

昨年はおしくも優勝を逃しましたが、優勝を目指して奮闘する京都大学学生を後押しすべく、本年も全日本学生フォーミュラ大会に参加するKARTチームの応援を行いました。詳細は次号で紹介いたします。

〔幹事:若手の会、手塚(三菱重工)、谷口(中部電力)〕



昨年の様子

第24回技術交流会のご報告

日時:2016年9月26日(月) 13:45~20:00

場所:トヨタ自動車(株) 元町工場、(株)デンソー安城荘

例年、学生工場見学会に合わせて実施している技術交流会は、トヨタ自動車(株)にて水素で走る燃料電池自動車「MIRAI」の工場見学と「新型プリウス、プリウスプラグインハイブリッドの開発について」と題し、同社の安部静生様(S57)にご講演いただきました。

学生工場見学会では、DMG森精機(株)、トヨタ自動車(株)を見学いただきました。会の様子は、後日ご報告します。

〔幹事: 新家(DMG森精機)、長嶋(トヨタ自動車)〕



平成27年度 秋の行事・総会のご報告

小倉高校出前講義・日本鑄鍛鋼合同見学会
西日本工業倶楽部見学・支部総会
北九州筑豊近代化産業遺産見学

平成27年12月5日、6日に支部総会に合わせ、秋の行事を行いました。小倉高校にてエネルギーに関する講義と実験授業を行うとともに、日本鑄鍛鋼の合同見学会を行いました。合わせて、北九州筑豊近代化産業遺産見学を行いました。20名の会員の皆様、ご家族3名、小倉高校から25名の生徒さんと2名の先生がご参加下さいました。

1) 出前講義・合同実験・合同見学会

出前講義は、小倉高校OBを代表して川口東白さん(S34)からご挨拶頂いた後、蓮尾昌裕教授(S61)から京都大学の概要をご紹介いただきました。本題の講義では、藤川卓爾さん(S42)が、人類が有史以来どのようにエネルギーをあやつってきたか、技術イラストや挿絵を用いながらおもしろくご説明下さいました。

後半の実験タイムでは、ミニ風力発電機、簡易直流モーターの試作に生徒さんと共に挑戦しました。生徒さんも参加会員の皆様も必死に取り組んで下さいました。



その後、日本鑄鍛鋼にてタービン軸などの大型鍛造品の加工工場を小倉高校の生徒と共に見学しました。世界最大級の鍛造プレスや自動旋盤などのスケールの大きさに生徒さんは一同驚嘆されておられました。

2) 支部総会・懇親会

夕刻、国の重要文化財でもある西日本工業倶楽部に移動して館内を見学すると共に支部総会と懇親会を行いました。

支部総会では、平成27年度の活動と決算、平成28年度予算方針と予算が審議され、今後もご家族が参加しやすい魅力ある活動を目指し、社会貢献にも引き続き挑戦することを確認しました。新事務局長に保木本達也さん(H元)を、新事務局長次に入船佳津一さん(S60)を選出しました。

懇親会では美味しいフランス料理とライトアップされた美しい庭を堪能しながら優雅な時間を皆で楽しみました。



3) オフショナルトゥアー

翌日は、北九州と筑豊地区の近代化産業遺産を見学して回りました。八幡製鐵所の河内ダムとその建設者の沼田尚徳氏の建てた愛妻碑を見学しました。西洋の城のようなダム管理棟や妻を悼む英語と漢詩の碑文を通して大先輩の沼田氏の偉業と情愛に満ちたお人柄に触れ、心から感銘を受けました。

次に、明治革命産業遺産として世界遺産に指定された官営製鐵所の旧本事務、遠賀川水源ポンプ場や東田高炉を見学しました。その後、田川市石炭歴史博物館を訪れ、昼食は炭鉱王林田春次郎の旧宅を改装した料亭「あをぎり」で、紅葉を楽しみながら、クジラ料理を堪能しました。午後には、炭鉱隆盛時代から続く最大収容人数1200人の本格的な江戸歌舞伎小屋、嘉穂劇場を見学しました。最後に、朝ドラ「花子とアン」の舞台になった旧伊藤伝右衛門邸を訪問しました。その後の朝ドラ「あさが来た」の主人公で飯塚で炭鉱を経営した広岡浅子ゆかりの品々も展示されており合わせて見学することが出来ました。150年ほど前に、北九州筑豊地域で壮大なスケールと凄まじいスピードで展開された近代産業が筑豊に巨万の富をもたらしたのみならず、豊かな文化を花開かせ多くの人材が育てたことを、今回現地に行つてあらためて確かめることが出来ました。



平成28年度の秋の行事は、
12月10日(土)に、北九州にて開催いたします。
詳細は、別冊案内にてご確認ください。

H28年度 春の行事・総会のご報告
～ 旭化成(株) 延岡支社訪問・高千穂見学 ～

東九州自動車道の北九州～宮崎間開通を記念し、平成28年5月28日～29日に、旭化成(株)延岡地区の工場と高千穂神楽の見学を実施しました。延岡在住の2名の方を含む11名の会員の皆様と2名のご家族の方がご参加下さいました。

旭化成(株)延岡の向陽クラブに集合し、延岡市長をされておられる首藤正治さん(S54)にもお会い出来ました。

延岡地区の見学については田部豊さん(S49)が中心となって計画下さり休日にも関わらず多くの方々より丁寧にご案内いただきました。



旭化成(株)延岡事業所は野口遵氏が始めた五ヶ瀬川の発電事業と電力を用いたアンモニア合成事業を起源とし、肥料・繊維・化学製品、医療用フィルター、建築素材など等業界をリードする製品群を生産していますが、今回はベンベルグ(綿毛を原料とする100%自然由来の再生化学繊維)の生産工場を見学しました。精緻な装置で糸が抽出され無数のポビンに整然と巻き取られてゆくプロセスは大変興味深く、質疑応答が果てしなく続きました。

その後、高千穂へ移動する途上、旭化成(株)五ヶ瀬川発電所に立ち寄り、91年前に野口遵氏が建設した今も現役で稼働している出力13500kWの水力発電設備を見学しました。



夕刻は高千穂で懇親会を行った後、樹齢千年の大木に囲われた神々しい高千穂神社の境内で夜神楽を見学しました。

翌日は天岩戸神社、天安河原を訪ね、古代から日本人が大切にしてきた祈りの心の原点に触れることが出来ました。その後、廃トンネルを利用した酒蔵で焼酎を試飲したり、日本の滝百選にも選ばれた高千穂峡を訪ねたり、天然ウナギ料理を堪能するなど一日高千穂の里を皆で楽しみました。



中国四国支部からのお知らせとご報告

支部総会のご報告

日時:平成28年5月14日(土) 参加人数:32名

1) 工場見学会

場所:コベルコ建機(株)五日市工場見学(広島市佐伯区)



2) 支部総会/異業種交流会

場所:Hotel JAL City 広島

講演:「モデルベース開発による車両開発プロセスの効率化」
矢野 康英氏(S63) マツダ(株)



支部役員のご紹介

支部長	稲本 信秀(S52)
副支部長	田中善一郎(S57)、古屋 博章(S57)
〃	琵琶 志朗(H2)、松田 直彦 (H2)
監 事	小川 誓(S62)
事務局長	藤岡 宏規(S55)
事務局次長	石田 英芳(S62)
顧 問	川口 東白(S34)、薦田 哲男(S45)
評議員	岡 宏一(S56)、多田 直哉(S62)
	松田 健嗣(H6)、後藤 宏(S63)
	高橋 一彦(S58)

地区交流会 ～秋季行事～のご案内

- 開催時期:平成28年11月12日(予定)
- 会場:広島市内
- 行事内容:支部役員連絡会議/会員交流会

支部総会・異業種交流会 ～春季行事～のご案内

- 開催時期:平成29年5月(予定)
- 会場:広島市内
- 行事内容:観光イベント/年次総会/異業種交流会(講演)/懇親会
- ご案内配信時期:2月

● 秋季行事・春季行事の詳細は、京機会ホームページならびにメールでお知らせいたします。



定例会のご報告

日時:平成28年3月14日(月)19:00~21:50

場所:鮎 さらはた(宮城県塩竈市)

参加人数:12名

京都大学工学系同窓会である航空宇宙応物同窓会、工化会、洛友会等と合同で開催しました。

京機会会長の藤原健嗣様、京都大学関係者として、久保愛三名誉教授にご参加いただき、楽しいひとときを過ごすことができました。



津波講演会と石巻を歩いて見る会のご案内

2011年3月に東日本を襲った大地震と津波。

あれから早5年半が経過しようとしています。仙台在住者も、あまりに身近で起こった大惨事に気持ちの整理がつかず、津波被災地域を訪問することができませんでした。最近やや落ち着きも出てきて、復旧から復興への足音をこの目で見たく、講演会と現地を訪問する機会を企画しました。

第一次受付は9月25日に締切っておりますが、人数に余裕があれば、今からでもご参加いただけます。

講演会、石巻を歩いて見る会、懇親会のみ参加も可能です。幹事へお問い合わせ下さい。

日時:平成28年10月15日(土) 10:00~21:00

場所:東北大学および石巻市

参加費:無料(ただし、懇親会のみ有料)

1) 津波講演会: 10:00~11:00

会場:東北大学災害科学国際研究所

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉468-1



●仙台駅から 仙台市営地下鉄東西線 八木山動物公園行き「青葉山駅」下車 南出口から徒歩約3分

ご講演:

「東日本大震災の被害と教訓」

今村 文彦 教授

東北大学 災害科学国際研究所長



2) 東北大学災害科学国際研究所見学:

11:00~11:40

<移動>

地下鉄東西線で青葉山駅より仙台駅に移動

12:17仙台発 仙石東北ラインにて石巻に移動

(13:15石巻駅着予定)

3) 石巻を歩いて見る会: 14:00~17:00 ●定員20名

市内要所をガイド(語り部)と共に歩いて見学(約5km)。主な立ち寄り予定先は、下記参照、ピンク色:浸水地域、天候等によって変更の可能性あります)

- ①石巻駅
- ②石巻市復興まちづくり情報交流館中央館
- ③石ノ森萬画館
- ④日和山公園
- ⑤門脇小学校跡



ロマン海遊21(JR石巻駅前)にて休憩後、

<移動> 17:53石巻発、18:52仙台駅着(予定)

4) 懇親会: 19:00~21:00

会場:仙台駅周辺予定

懇親会費:5000円程度(一部支部からの補助予定)

幹事:佐藤 正明

(東北大学学際科学フロンティア研究所)

電話:022-795-5799

メールアドレス:sato-msk@tohoku.ac.jp

本企画は、京機会ホームページならびにメールでお知らせしております。

●当日の様子は、京機会ニュース次号(No.38)にてご紹介いたします。

学生会SMILEからのお知らせとご報告

バドミントン大会のご報告

日時:平成28年4月24日(日) 参加学生:約30名
会場:京大桂体育館(船井交流センター)

学生会執行部スマイルの広報と、機械系学生間の親睦を深めることを兼ねて、バドミントン大会を開催いたしました。昨年からの就職活動の日程の変更に伴い、修士2回の学生は参加が難しい日程となってしまいましたが、学士4回から博士にいたるまで、多くの学生が共に汗を流しました。参加した学生の中には留学生も含まれており、日頃はあまり留学生と関わりの無い研究室の学生もそのような学生とコミュニケーションをとる良い機会になったと思います。優勝した富田研チームには、優勝トロフィーと景品が送られました。



今後もこのような研究室間の親睦を深められるような機会を設けることができると考えておりますので、その際は奮ってご参加下さい。

工場見学のご報告

9月26～28日の日程にて、機械システム学コース公式行事「関東・中部工場見学」を開催し、広報をはじめとする各種の運営に対し、全面協力いたしました。

今年は、中部支部のDMG森精機(株)、トヨタ自動車(株)の2社と、関東支部の三菱電機(株)、(株)IHI、JFEスチール(株)、日本たばこ産業(株)の4社を見学させていただきました。支援してくださいました支部の皆様、有難うございました。

京大OBが働く企業を見学します。
OBの方々の懇親会もあり、
一気にいろいろな企業を見学することができる
お得な企画です。京機だからこその工場
見学をぜひ実感してください!!

見学先:
DMG森精機
トヨタ自動車
三菱電機
IHI
JFEスチール
日本たばこ産業

集合:京大吉田キャンパス/解散:東京
費用:10,000円(概算)+復路交通費
内訳:片道交通費・宿泊費・他(補助込)
非京機会員は19,000円
※京機・第二紀事業会の補助9,000円
※非会員もこの機会に会費を払っていただければ
補助の対象になります。

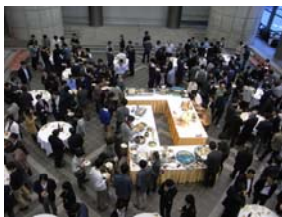
応募締切:9/5(月)
詳細&応募フォーム
(<http://www.mpe.me.kyotou.ac.jp/koj2016/index.html>)
または検索!

学生と先輩との交流会

平成29年3月3日(金)に、「京都リサーチパーク」にて開催します!詳細が決定次第、学生会員にはポスターや電光掲示板、E-mailで案内します。

学生と先輩との交流会にかかるお知らせ

来年3月3日(金)に、京都リサーチパーク(会場)で開催します!



「学生と先輩との交流会」を、平成29年3月3日(金)に、京都リサーチパーク(京都市下京区:JR丹波口より徒歩5分)にて開催いたします。

参加案内は、11月下旬に京機会員所属企業宛に郵送予定です。

昨年度は、早々に参加定数に達し、今年度も早期に満員になることが予想されます。

お早目の申込をお願いいたします。なお、案内がお届けできていない企業もございます。

本交流会にご興味をお持ちいただいた場合は、京機事務局までご連絡下さい。

京機・京機学生会SMILE 学生と先輩との交流会のお知らせ

学生会員諸君!

学生会員の多数の参加をお待ちしています。

詳細は、京機からのE-mailや電光掲示板・ポスターにて確認下さい。

日時:平成29年3月3日(金)
交流会:11:00~16:45
懇親会:17:00~19:00

<9月現在の予定です。時間変更になることもあります。>

会場:京都リサーチパーク(KRP)
懇親会費:1,000円

早期申込みの場合は、懇親会費は500円!



~ 学生と先輩との交流会とは ~

本交流会は、学生が社会における「現実」を知る教育活動の一環として、1999年より実施しております。本会は、京機会員である先輩から、在学生に対し、大学における勉強と実社会との仕事の関係、仕事のやりがい・心構えなどを話していただき、例年、学生の関心も大変高く、勉学の動機づけや将来の方向付けにも少なからず寄与しております。毎年、約100社の企業にご参加いただいております。

海外からのメッセージ (2)

皆様はじめまして。松原研卒業生の中務陽介と申します。2008年に修士を卒業して、(株)森精機製作所(現・DMG森精機(株))に入社しました。2013年6月から、ドイツ北部のノルトライン・ヴェストファーレン州ビーレフェルト市で働いています。ハノーファーとドルトムントの中間あたりにある人口30万人程度の地方都市です。

(株)森精機製作所は、2009年3月からドイツの大手工作機械メーカーGILDEMEISTER AG(現・DMG MORI AG)との業務・資本提携を開始しました。ビーレフェルト市には、DMG MORI AGの本社があります。両社は2013年10月に社名をDMG MORIに統一し、2015年5月から連結企業として一体経営をスタートさせました。就職活動の時には成長企業の中で組織とともに自分も成長したいという思いを持って入社しましたが、まさかこんな形で会社の規模が突然2倍以上に成長するとは入社当時は思いもしませんでした。企業経営のダイナミズムを感じました。

今回は、海外からのメッセージとして何か書くようにとのお話をいただきましたので、1870年設立の歴史あるドイツ企業の本社で働くなかで感じたことやドイツ生活での経験を紹介させていただきます。

◆ドイツ企業で経験したこと

DMG MORIでは、グループ全体で約13,000人の従業員が働いており、ドイツ人と日本人がそれぞれ4,000人程度を占めています。

ビーレフェルト市の拠点では、本社と工場、営業サービスを含めて合計700名以上が働いています。そのうち日本人は数名程度のため、ドイツ流の組織の中でドイツ人の働き方を肌で感じながら働いています。

・**労働時間と有給休暇**: まずドイツの企業では定時に帰るのが基本です。私の働くオフィス(本社の1部署)の場合は残業時間込みでの雇用契約になっているためあまり厳格ではありませんが、一般的な工場の場合は週35時間の規則を尊重して働いており、繁忙期に残業が続いた場合は別の日に遅く出るまたは早く切り上げるといった方法で調整されています。

有給休暇は多くの企業では年間30日が認められており、すべての日数を使い切ることが強く推奨されています。2-3週間の連続休暇を取得する人も多くみられます。ドイツは休暇が多いという印象を受けられたでしょうか。しかし、ドイツではカレンダー通りに出勤日を設定しているため、ドイツの祝日が日本より少ないこともあり、日本の有給休暇+祝日の日数と比較して実質的な休暇日数では大差ありません。

・**書類整理(ファイリング)**: ドイツではあらゆる書類がファイリングされています。ドイツでは小学校の頃から自分の書類を整理することを学校で指導されるようで、その整理力には感心させられることが多いです。

上述のような長期休暇で担当者が不在の場合は、基本的には休暇明けまでその仕事は止まります。しかし緊急の場合にはファイリングされた書類やデータを元に誰

かが代行します。こういったことができるのも、文書の整理・管理が確立されているからです。

・**職場のコミュニケーション**: ドイツ人には、議論が好きな人が多いように感じます。根拠が薄くても自分がそう考えるゆえに発言するところがあり、日本人の感覚では遠慮して言えないことでもはっきりと伝える必要があります。自信がなくても思いついたことを発言しなければ、意図が伝わらないというのが実感です。

◆ドイツ生活で経験したこと

ドイツに転勤後に家内が妊娠し、2014年にドイツで子供が生まれました。現在1児の父です。ドイツ語の壁に苦戦しながらも日々日本とドイツの違いを楽しんでいます。

・**出産・育児**: 家内の妊娠出産を支えながら、ドイツの周産期医療を実体験しました。日本の場合は多くは妊娠中にかかる病院と同じところで出産する仕組みですが、ドイツの場合は、妊婦検診はかかりつけの婦人科で受診し、出産は大きな病院の産科で行います。妊婦検診を担当する医師と分娩を担当する医師が異なることがデメリットですが、休日深夜の分娩にも無理なく対応できるように産科医と助産師がシフトを組んで交代勤務で地域の周産期医療を支えています。

ちなみにドイツでは男性でも約1ヶ月の育児休暇をとる人が多くいます。私は育休を取得しませんでした。ドイツ人上司の理解もあり、仕事量をセーブしながら家族を支えることができました。ドイツでは、このようなワークライフバランスが進んでいると感じました。

・**冬の長さ**: 私の住むビーレフェルト市では緯度の高さゆえに夏の日が長く冬の日が短くなります。夏は22時過ぎまで明るいので良いのですが、冬の16時ごろに暗くなることには毎年頭を悩まされます。そのためか、ドイツでは冬の長さを乗り切るために皆で楽しもうという空気を感じます。12月には各地でクリスマスマーケットが開かれます。素朴な小屋が立ち並び、小物を買ったりホットワインを飲んだりして過ごします。私の同僚も、これは宗教行事である以前に、10月、11月と日を追うように暗くなりうんざりした気分の憂さ晴らしをして、残り半分の冬を乗り切る勢いをつけるための生活の知恵だ、と話していました。クリスマスが終わると、春先のイースター(復活祭)に向けて日が長くなり、活気ある季節がやってきます。

育ってきた文化や言葉が違うため、カルチャーショックを受けることもあります。日独双方の働き方や生活を肌で感じるが良い刺激になっており、今後の仕事にもこうした経験を活かしていきたいと考えています。

中務 陽介氏の略歴:

松原研出身。2008年修士卒。同年に(株)森精機製作所(現・DMG森精機(株))に入社。2012年からスイスに駐在して欧州営業管理、翌2013年にドイツへ転勤し、現在は開発統合業務に従事。



学生会員への京機会活動

京機会は、卒業生のための同窓会組織でもありますが、
近年、学生会会員(機械系専攻在学学生)向けの行事や支援も数多く行っています。

2回生 工場見学会

2回生講義「機械製作実習」の一部として実施する工場見学会に対して、見学先の手配などの支援を行っています。本会は、機械システム学コースの勉強と実社会での技術者の活動の関係を知る貴重な機会です。

平成28年度は、8月9日(火)に、三菱電機㈱と新日鐵住金㈱を見学しました。

中部・関東工場見学会

機械システム学コースの公式行事で、京機会、中部支部、関東支部、京機会学生会SMILEの協力のもと実施される2泊3日の工場見学ツアーへの参加費補助を行っています。見学の他に、懇親会には京大OBの若いエンジニアが多数ご参加いただき、社会人と知り合う機会ができます。普段は聞けない社会人の本音を聞かせていただくことができ、将来の就職に役に立つ企画です。平成28年度は、9月26日～28日に実施され、DMG森精機㈱、トヨタ自動車㈱、三菱電機㈱、㈱IHI、JFEスチール㈱、日本たばこ産業㈱を見学しました。

SMILE主催 工場見学会

京機会各支部(関西・中国四国・九州)のご協力より、京機会学生会SMILE主催の工場見学も年度により実施しています。京機会は、参加学生に補助金を提供し、参加しやすい環境を作っています。また、各支部や訪問企業からも多大なるご尽力をいただいています。

京機会各種行事の参加

学生会員は、京機会の各種行事への参加を歓迎されています。特に懇親会では格安の学生価格で参加できます。(但し一部適用されない行事もあります。)

修士修了生・卒業生記念写真撮影

機械理工学・マイクロエンジニアリング専攻の学位授与式、ならびに機械システム学コース卒業証書授与式終了後、記念撮影を行っています。(下記写真)

修士修了記念パーティー

新社会人となる修士学生会員を対象として、博士修了・学部卒業の学生会員も交え、学位記授与式後の記念写真撮影後、記念パーティーを開催しています。



新社会人への記念品贈呈



新社会人となる学生会員には、修士修了パーティーへの招待と共に、京機会特製本皮名刺入れを贈呈しています。

学生と先輩との交流会

学生会SMILEとの共催で、毎年約100社の企業にご参加いただき、各社からも好評をいただいています。

平成29年度は、平成29年3月3日(金)に京都リサーチパークにて開催します。学生会員は、早期申込により懇親会にワンコイン(500円)で参加できます。

脇坂基金の運用・管理

脇坂基金は、国際会議等で初めて研究発表する学生に交通費等を補助します。京機会は、本基金の運営を預かり、学生への対応を行っています。

<修士学生会員のみなさんへ>

「京機会 海外へチャレンジ・脇坂基金」に応募ができます。申請方法は、京機会ホームページに掲載しています。E-mailでも案内します。



脇坂基金:国際会議等で初めて研究発表する場合、基金より交通費等を補助します。状況により修士以外の学生会員の応募も可能です。

平成27年度 学位授与式の風景

平成28年3月23日・24日に、機械理工学専攻、マイクロエンジニアリング専攻(大学院)、機械システム学コース(学部)学生全員の出席を得て学位授与式を開催しました。23日には、京機会主催で記念パーティーを開催しました。会長、専攻長、コース長からの祝辞、賞の授与と卒業記念品贈呈がありました。



KARTからのお知らせとご報告

来たる9月6日から10日にかけて、学生たちの熱い戦いである第14回全日本学生フォーミュラ大会が静岡県エコパにて開催されます。私たち京都大学フォーミュラプロジェクトKARTは、1年間全力を挙げて開発して参りましたフォーミュラマシン‘KZ-RR14’とともに、総合優勝を目指し出場して参ります。

今年度車両‘KZ-RR14’は、昨年度車両の最大の武器であるツインシャシ構造や、単気筒エンジン+アルミスペースフレームといった基本的パッケージを引き継ぎながら、昨年度の課題である電装系のトラブル多さや低い整備性の抜本的解決を図り、設計・製作して参りました車両です。10人に満たない少人数でスタートしたプロジェクトでしたが、製作工程を工夫し手を休めず進めてきたことで、例年から後れを取らない5月初旬に走り出すことができました。その後も走行会を重ね、トラブルの洗い出しや車両のブラッシュアップに努めてまいりました。テスト走行では主に燃料系で不具合が生じていましたが、大会に向けて設計変更を行い、根本的な解決を試みます。

人数では強豪チームには遠く及びませんが、これまでひたむきに活動してきたメンバー一人ひとりが、‘KZ-RR14’を熟知し、チームにおいて欠かせぬ役割をもった

エンジニアであると自負しております。大会では最後まで頭を使って戦い抜き、チーム悲願である表彰台の頂点を目指して挑戦したいと思います。どうか京都大学フォーミュラプロジェクトKARTの1年間の集大成に暖かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

2016年度プロジェクトリーダー 松本 太斗

Facebookページ:

<https://www.facebook.com/KART.official>



(注)本原稿は、編集の関係で8月末日に投稿いただきました。第14回学生フォーミュラ大会(9/6~10エコパ(静岡))やKARTの今後の活躍・展望は、京機短信等でご紹介いたします。
<京機会事務局>

教員の異動

訃報

幸田武久先生は、肺炎のため、平成27年9月30日に逝去されました。(享年61)

先生は精密工学専攻博士課程を修了された後に工業技術院機械技術研究所研究員、京都大学航空工学専攻助手、助教授、航空宇宙工学専攻准教授をつとめられました。先生のご専門は信頼性工学であり、平成25年には著書も出版されましたが、パーキンソン病を発症され、この数年は療養されておりました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



退職、転出、異動

- ◆福永俊晴教授：平成28年3月31日定年退職
- ◆高垣直尚助教：兵庫県立大学工学研究科に異動
- ◆塩路昌宏教授：平成29年3月31日定年退職予定
- ◆立花明知教授：平成29年3月31日定年退職予定

昇任

◆松本龍介講師：H11阪大・工・機械工学科卒、H12同大学大学院工学研究科・修士課程修了、H15同博士後期課程修了、H15.4.1同大学助手、H15.6.1九州工業大学助手、H17.4.1同大学講師(学内)、H18.4.1本学機械理工学専攻助手、H19.4.1同助教。H27.9.1本学工学研究科附属グローバル・リーダーシップ大学院工学研究推進センター講師。金属材料の組織と格子欠陥の運動特性、力学特性の関係性に関する研究に従事。大阪府出身。



新任

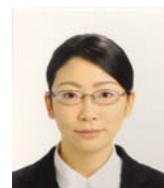
◆笠井倫志助教：H10金沢大学・理・物理学科卒、H12名古屋大学大学院理学研究科・博士前期課程修了、H17同博士後期課程単位取得退学、H23本学工学研究科マイクロエンジニアリング専攻助教。動物の生細胞膜上に存在する膜タンパク質の二量体化とその生物学的意義を、1分子可視化技術を用いて解明する研究に従事。香川県出身。



◆藪内 敦助教：H21.3阪大院工マテリアル生産科学専攻・博士後期課程修了。H21.4原子力機構・博士研究員、H24.4大阪府大・非常勤研究員、H25.3産総研・特別研究員、H26.4高エネ研・研究員を経てH27.9京大原子炉・助教。陽電子ビームを用いた材料中の格子欠陥評価研究に従事。大阪府出身。



◆栗山怜子助教：H22慶應義塾大学・理工学部・システムデザイン工学科卒、H24同大学院・理工学研究科・修士課程修了、H27同後期博士課程修了、同年、株式会社堀場製作所入社、H28.4.1本学機械理工学専攻助教。マイクロ熱流体デバイスの高機能化に向けて、微小空間における熱流動現象の計測・制御に関する研究に従事。東京都出身。





学年・研究室同窓会のご報告

● 学年&研究室同窓会開催案内や掲示板としても京機ニュースをご利用下さい!

京機22年会 (昭和22年卒同窓会)

平成27年11月1日(日)ホテルグランヴィア京都で開催しました。同窓諸兄、現在生存者13名ですが、故障者多く、同窓会出席者は4名、家族を合わせて8名となり、淋しさは禁じ得ません。1997年50周年記念同窓会の写真を持参したが、奥島、大東両先生も同席され、夫人も含んで総勢39名であったのが懐かしい。名古屋より天野益夫兄来席。17ページに亙る「90余年のエピソード回想記」持参。皆、耳が遠くなり、話が大変。(河野記)



昭和46年卒 (昭和42年入学 教養部T-10組) 同窓会

日時:平成27年10月15日(木) 17:30~20:30

場所:京都 左京区吉田山 料理旅館 吉田山荘(元東伏見家別邸) 出席者:16名

一昨年(2013年)7月20日(土)に鴨川の納涼床で第2回の同窓会を開催しました。その後も関東地区では小規模に同窓会をしていましたが、久しぶりに京都大学の地元で同窓会を開催しました。会場は三高寮歌「紅萌ゆる岡の花」で詠われている吉田山の東山麓にある吉田山荘です。夫妻での参加を奨励した結果、6組の夫婦の参加がありました。京都は観光シーズン真ただ中で、週末の開催は会場が確保できず、木曜日の開催となりました、そのために仕事の都合で出席できなかった方々には申し訳なく思っています。夕食を食べながら、学生時代の思い出話や近況報告で盛り上がりました。

次回の開催は再来年4月頃を予定しています。T10の皆さん是非御参加下さい。(清水記)



昭和30年卒同窓会

平成27年10月28日、大阪梅田、白楽天(中華料理)にて、8名が集まりました。歳には勝てず、体調不良が多く、出席率は3割程度となりました。

これまでは京都と大阪で交互に毎年一回開催していましたが、大阪近辺の人が多く、大阪で年一回開催することになりました。(安井記)

写真(前列左より) 近山、安井、清水、撰、(後列左より)岡崎、田中、石田、品部



昭和42年卒同窓会

< 関西同期会 (写真左) >

平成28年6月4日(土)にホテルグランヴィア大阪のパブレストラン「アブ」で関西同期会を開催しました。広島や名古屋からの参加者を含め9名が集まりました。懐かしい歓談に続き、来年春に卒業後50年記念の全国合同同期会を計画しようということになりました。サミット開催のあった伊勢の観光を加えた懇親会の計画です。このため来年のS42関西同期会は開催しません。(川合記)



< 関東同期会 (写真右) >

平成28年5月27日(金)、東京品川の「金時」にて恒例の同期会が開催されました。幹事の長崎氏によって毎年春秋に開催されているこの同期会は会場の名前に因んで「金時会」と名付けられました。今回は18年ぶりに関東に復帰した側島氏と約4年間の韓国勤務から帰国した藤川が出席し、那須塩原や熊谷など関東の北部からの参加者も含めて9名が集まりました。各人の健康管理や趣味の話題で楽しく懐かしい時間を過ごし、次回秋の会は11月11日(金)に再会を期して別れました。

来年は卒業50周年になるので6年半前の竹生島クルーズのような全国合同行事が開催されるといいなどの意見もありました。(藤川記)

50年会（昭和25年卒）同期会

平成28年5月16日(月)予定通り下間邸にて開催しました。残念ながら出席者は2名(下間、小澤)でしたが、下間邸の家庭的な雰囲気の中でお互いの近況や過去の楽しかった同期会の思い出などを話しました。特に下間君の今年2月の南インドへの15日に亘るエネルギーギッシュな旅行には驚愕の至りでした。

なお、50年会員が卒業時40名でしたが、6月時点で8名となりました。が、例会は来年度も5月第3月曜日に開催する予定です。(小澤記)



卒業57周年京岬会（昭和33年卒）同窓会

平成27年10月19日、名古屋ガーデンパレスで同窓会を開催しました。病気と闘いながら18名が集まり、近況報告や“青春とは年齢ではなく心の持ち方を言う”などと論じたり、ハーモニカの伴奏で懐かしい童謡を合唱するなど、にぎやかで楽しく元気の出るひと時でした。

前日は6名で「第2回囲碁大会」を開催し2回の総当たりという消耗戦の末、造田君が優勝しました。翌日は13名が彦根CCで「第65回京岬会ゴルフコンペ」を行い、秋空のもと倉田君が優勝しました。(岸本記)



昭和35年卒同窓会

平成28年7月25日(月)犬山市にある名鉄犬山ホテルで35年卒の同窓会が開かれ全員の無事と健康を確認しました。17名の会員に7名の奥様方も参加され総勢24名、華やか且つ賑やかな宴会で盛り上がりました。

1次会終了後、木曾川鵜飼を楽しみましたが、有名な岐阜長良川鵜飼に比べて小規模なので、鵜と鵜匠の動きを特等席で見ることができました。翌26日は生憎の雨でしたが、地元のボランティアガイドの案内で国宝犬山城を見学し2年後の再会を約して解散しました。(小西記)

昭和38年卒同期会

去る5月25、26日に四国の松山で同期会を持ちました。私たち昭和38年組は38会と称して隔年に場所を変えて集まりを持っています。卒業以来の5年毎の集まりがいつからか2年毎に変わり、幹事も関東、中部、関西と持ちまわって、今回初めて中国・四国が担当することになりました。

25日は道後温泉横の大和屋本店に集合。遠方にも拘わらず44名中19名もの人が集まり、再会を喜び、青春時代を懐かしみました。松山へ来る前、一部の人が石鎚山登山、別子銅山の遺産見学を楽しみ、翌日は松山城、坂の上のミュージアムを訪ねましたので、十分に四国の面白さを満喫する旅になりました。解散後も別れ難く、碁会所へ飛び込んで3面も盤上の戦いを広げたのは3回生の時の製図時間教育の賜物でしょうか。元気なオールドボーイの集まりです。(中川記)



嶋本研同窓会

平成28年6月4日に、グランドプリンスホテル京都にて、24名のご参加のもと、「嶋本讓先生ご夫妻を囲む会(研究室同窓会)」を開催いたしました。

おかげさまで盛会となり、卒業生からご結婚の報告も飛び出すような楽しいひと時を過ごすことができました。嶋本先生ご夫妻もたいへんお喜びになっておられました。(織田記)



1965年卒同窓会（4040会）例会

毎年開催しているこの会、今年は平成28年5月26日宝塚ホテルで行いました。今年は阪神間在住の幹事団が相談、一度は観ておこうと実施した宝塚歌劇鑑賞に約半数の参加を得、手塚治虫館散策などを経て合流した全体会では、歌劇鑑賞の印象も含め、近況報告に花が咲きました。年一度の近況漸には野次も飛び交い、おしまいは恒例の琵琶湖周航の歌を元気いっぱい歌い切りました。（龍野記）



昭和53年卒同窓会

2015年10月24日（土）に京都百万遍の「くれしま」で、卒業以来3回目の学年同窓会を行い、12名の同窓生が集まりました。出席者は下記の通りです。（順不同、敬称略）

岡部、鎌居、佐々木、白井、住田、千葉、長野、野村、前川、政友、毛利、上原

学年同窓会に初参加の方も何人か居られ、近況を伝えあったり、学生時代のマージャンの話とかいろいろと話に花が咲き、あっという間に3時間の時間が過ぎ去る 楽しいひと時を過ごしました。多くの方が還暦を迎え「還暦同窓会」となりました。（上原記）



昭和43年卒同期会

昨年は地震前の熊本・阿蘇の黒川温泉でしたが、ほとんどが退職者なので、本年度は5月29日、30日と日曜と月曜の平日を利用しての開催でした。幹事は関西地区の担当で、三田の神戸市フルーツフラワーパークホテルに宿泊、翌日は北神戸ゴルフ場と姫路城見学組にわかれて久しぶりの懇親を楽しみました。参加者は、宴会25名、ゴルフ8名、姫路城見学11名で、短い時間ながら、すぐにタイムスリップし、「俺！ おまえ！」の会話を楽しみました。来年は関東地区にて開催予定です。（來田記）



燃焼研OB会

平成28年1月30日（土）、東京品川の日立金属和彊館にて「燃焼研OB会」を開催しました。当日午後から開催された京機会関東支部総会に先立ってリカレント教育が開催されました。講師の塩路昌宏教授(S50)の上京の機会に、関東在住の旧長尾研、旧池上研および燃焼研のOBが集まりました。徳島からの三輪 恵先生や大阪、名古屋からの参加者も含めて18名の盛会となりました。同じエンジンを回していた先輩・後輩の再会があったり、初対面ながら話をしてみると同業者だったりと色々な出会いがありました。（熊澤記）



吉川研同窓会

開催日：2015年9月6日（日）

今回は初の東京開催、さらにレストランでの開催とあって、楽しい雰囲気と料理で話が弾みました。

前半は、はやぶさプロジェクトに関わられた栗栖先生の開発苦労話を伺った後、吉川先生の陶芸への取組みと陶芸への想いを語って頂きました。後半は珍しいブラジル料理を楽しみながら、あっという間に2時間が過ぎました。（記：村上、畑）



明石研同窓会

日時:平成28年7月2日(土)14:30~17:30

第4回明石研・熊本研拡大同窓会を京都大学百周年時計台記念館国際交流ホールⅢで開催した。

出席者は、故明石一先生の奥様、熊本博光先生と奥様、今井弘之先生、橋本孝之先生、廣川(塩見)典子様のご来賓をはじめ、総計40名の同窓生が集まった。

2010年に第1回明石研同窓会を開始し、以後、2年毎に開催しているが、2013年5月明石先生が御逝去されてからは、明石研・熊本研拡大同窓会となった。

今回も、熊本先生はじめ、諸先生方の挨拶に始まり、同窓生のスピーチ、昔の学生時代の写真映像、欠席者からのメッセージのスクリーンでの紹介など、昔を思い出し懐かしく時間が過ぎた。また現在、企業や大学で活躍されている現役の方々の近況を聞き、会場は大いに盛り上がった。

最後は、恒例の琵琶湖周航の歌を、肩を組み参加者全員で合唱した。2次会は四条河原町近くにある小洒落た居酒屋で行われた。同窓会出席者の半数以上の参加があり時間を忘れ話が弾んだ。2018年の同窓会幹事も決まり、次回を楽しみに散会した。(寺嶋記)



平成29年卒同窓会

日時:2015年12月12日(土) 18:00~21:00

場所:品川インターシティ4F 杏梨

参加者:浅田、新玉、石井、岩井、大塚、岡田、坂口、高士、中島、琵琶、水山、三輪、安富、山本、畑

90年卒同期会は4年前から隔年で開催しており、今回が3回目となります。これまでは京都開催でしたが、初めて東京での開催となりました。各地から15名が集い、初参加のメンバーも含めて大いに盛り上がりました。

今回は、中部ということで一旦閉会しましたが、続く2次会で検討した結果、活動範囲を広げようということで、福岡地区に変更することになりました。2年後の12月頃となりますので、ぜひ皆様ご予定下さい。

さらに国際的な活動に広げるべく、2020年には中島さんが駐在しているジュネーブでの開催を予定しています。5年後に向けて毎月3,000円の貯金をお願いいたします。(畑記)



●京機会ホームページ (<http://www.keikikai.jp/>)
において、各学年&研究室の最新の同窓会風景は
バックナンバーと共に掲載しております。



学年・研究室同窓会開催のご案内

第三回旧島研究室・小寺研究室合同同窓会

来年は小寺先生が還暦を迎えられますので、そのお祝い方々皆様にお集りいただき、同窓会及び研究報告会を催したいと計画いたしました。

- 1.日時:平成 29年3月25日(土)
- 2.場所:《研究報告会会場》
京都大学桂キャンパス C3棟 講義室1 13:00~
(桂御陵坂が最寄りのバス停です)
《交流会会場》 京都ロイヤルホテル 18:00~
- 3.幹事:陽 明、横川隆司、新宅博文

昭和45年卒同窓会

昨年に引き続いて同窓会を開催いたしたくご案内を申し上げます。すでに古希を終えた人やこれから迎える人もおられますが、気力体力あるうちに旧交を温め合いましょ。また、近況などお知らせ頂ければと存じます。

- 1.日時:11月12日(土) 13:00~16:00
- 2.場所:京都大学時計台2階第IV会議室
- 3.会費:¥8,000 /人 夫人同伴歓迎です。
夫人会費5,000円/人
- 4.申込:下記の京機会出欠フォームか幹事へのメール
でお知らせ下さい。
- 5.幹事:松久 寛、各務 嘉郎

京機会ニュース記事投稿のお願い

会員のページの原稿字数は150字以内(厳守)でお願いします。紙面の都合により事務局にて文章を省略させていただきます場合があります。またお送りいただいた写真(画像ファイル)は返却いたしません。ご了承下さい。
次号(No.38)締切は2017年7月末日です。

担当:富田 直秀、鈴木 基史、小森 雅晴、段 智子